

原田の郷

原田小学校区コミュニティ通信

第 18 号

平成 30 年 9 月 14 日 発刊
発行所：原田小学校区コミュニティ運営協議会

夏祭り!

じゃんけんぽん!



明治町

出店も大繁盛



会場を盛り上げるフラダンス



恒例のそうめん流し



出足も上々



ヨーヨー釣れた?



原田下専属バンド?



大人はビール



輪になって盆おどり



四王寺坂



男性のフラダンス



賑わい

学校だより

○ 原田小学校

9月30日(日):運動会、10月14日(日):はるだっこバザー、11月:修学旅行

○ 宇美南中学校

9月22日(土):福祉体験学習発表、PTAバザー

10月27日(土):文化発表会、11月末:三者面談

○ 小・中学校共通

11月17日(土):CSフォーラム・避難訓練



年
月
日
()
日



原田の郷・第17号において、公民館活動部長 **舩津雅則** 様の文字が誤っておりました。お詫びして訂正いたします。(標記のお名前が正しい文字です。)

小学生・田植え体験

6月25日(月)、午前9時、地元の農家の方々の協力のもと、毎年恒例になっています5年生による田植え(年末の餅つきに使用するもち米)が行われました。場所は、原田小学校の歩道橋横の田んぼで、横一列になり農家の方の掛け声のもと整然と苗を植えていました。 弓削



ソフトバレーボール大会

6月10日(日)午前9時より東中体育館・勤労体育センターに於いて、ご来賓の皆様はじめ大会運営に関わる方々、ご家族の皆様が見守られる中、開会式が行われ、準備体操後、選手は6パートに別れ熱戦が繰り広げられ、蒸し暑く不快指数高い中、声をだし、足を鳴らし、額に汗し頑張っていました。

大会には、489名の選手が参加され、原田の郷からは、9自治会(全体は26)より14チーム(全体49)が参戦し、『四王寺坂1』チームがFパートで準優勝致しましたが、他の13チームは残念ながら準決勝までに敗退いたしました。大会運営に携われたスタッフの皆様並びに自治会育成会会長・スタッフの皆様ありがとうございました。

子どもさん達の良き思い出になったことと思います。 島田



四王寺坂一



炭三 原田下



福博鎌倉



四王寺坂二



鎌倉



四王寺坂三



原田中央



明治町

原田の郷・秋の行事予定

- ・原田の郷・ふれあい祭り: 11月11日(日)
- ・CSフォーラム(避難訓練): 11月17日(土)
- ・原田の郷ジャッパルホート大会: 11月25日(日)

その他の行事予定

- ・小学校運動会: 9月30日(日)
- ・相撲大会: 10月7日(日)
- ・町民球技大会: 10月14日(日)
- ・第38回のぞみ祭り: 11月3日(土)
- ・町民卓球大会: 12月2日(日)
- ・子ども会かるた大会: 12月16日(日)

青パト講習会

8月7日(火) 19:00より南町民センターに於いて、環境整備部会では、粕屋警察署並びに役場総務課職員を講師に迎え開催されました。

当日は、資格証(パトロール実施者証)を取るために、新規希望者並びに更新者計14名の方が受講し、全員の方が取得・更新されました。青パトに従事する方は、前述の資格証が必要ですので次の機会に多くの方の受講を切望致します。また、当部会では、毎週土曜日20:00~21:00、委員3名で青パトによる校区内の防犯パトロール行っていますのでご協力下さいますようお願い申し上げます。 島田



第63回・宇美町消防団ポンプ操法大会

6月17日(日)東小学校に於いて、午前8時より団員ご家族の皆様が見守られる中、町長はじめご来賓・自治会長の皆様が参列され、開催されました。大会は、団員の皆様が消防技術向上のため、ご家族の協力を得ながら、日頃より昼夜を問わず訓練を重ね、その成果を競うものであり、今大会には、団員157名、ポンプ車の部11チーム・小型ポンプの部8チームが参加し、訓練成果を競い合いました。

結果(原田校区抜粋) ポンプ車の部 第六分団 A チーム…第3位
小型ポンプの部 第七分団 A チーム…第2位



地域情報交流集会

6月27日(水)、原田小学校体育館において「地域情報交流集会」が開催されました。例年、夏休みを控え、校区内の危険箇所等の情報を共有し、子ども達が安全で有意義な夏休みを過ごせることを目的にしています。当日は学校・教師、保護者、地域関係者の多くが参加し、分科会(自治会別協議)、全体会議、それぞれ熱心な協議が行われました。



原田の郷移動図書館開催

夏休みの間(7月21日～8月28日)宇美南町民センター2Fにおいて移動図書館を開催しました。毎週水曜日には本の読み聞かせと昔遊び、木曜日にはアニメ上映、音楽鑑賞とバラエティに富んだ内容となりました。

今年は、本の読み聞かせに中学生が挑戦し、楽しい一時を過ごしていました。また、名の方から冊以上の本の寄贈をいただき、御礼申し上げます。

利用者は、目標を大きく上回り510人が本に親しみました。

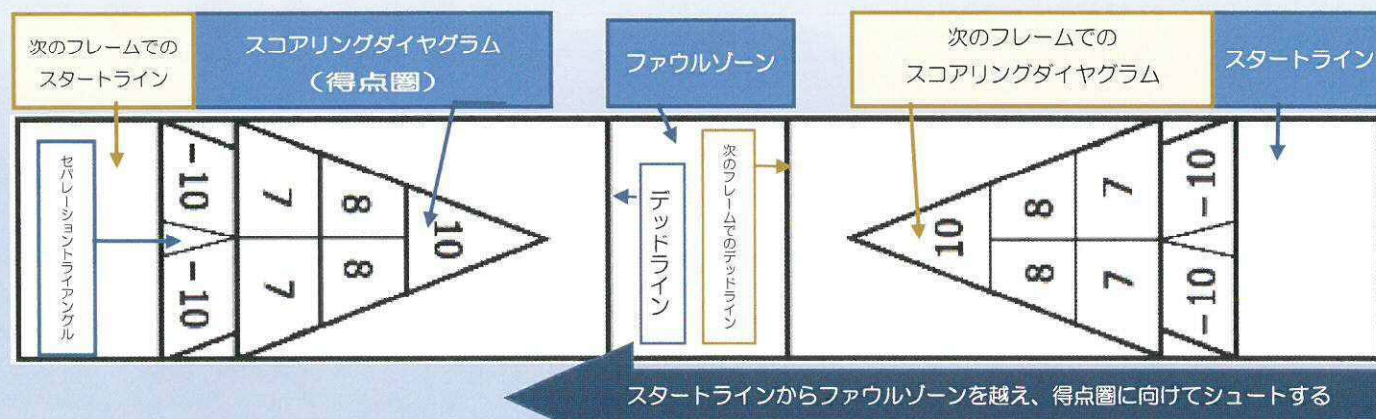


読書・遊びに熱中する子ども達

今年のスポーツ大会は「シャッフル・ボード」です!

毎年行なってきたグラウンドゴルフ大会から新しい軽スポーツ競技「シャッフルボード」を取り入れてスタートさせていきます。カーリングの体育館バージョンのような感じで、天候に左右されず比較的簡単なので、子供から大人まで年齢に関係なく楽しめるスポーツです。1チーム最高4名で楽しく勝敗を競えます。大会の開催時期は、11月25日(日)となりますので、奮ってご参加ください。

公民館活動部長：船津雅則



(競技ルール)

- ・1試合2フレーム制で、味方・相手チームが同じ得点圏を狙ってキュー(スティック)でディスク(円盤)をシュートする。各チーム4枚ずつ計8枚のディスクをシュートすれば1フレーム終了。
- ・自分のディスクを相手のディスクに当てて得点圏から押し出したり、逆にはじかれてしまうこともあるため、最終シュートが終わるまで得点はわからない。
- ・コート外に出る、デッドラインを越えない、ダイアグラムの枠内に入らずラインに触れているディスクは得点にカウントされない。

原田の郷を災害から守ろう!

原田小学校区コミュニティでは、今年度から地域防災の取組を本格的に開始しました。左の冊子に見覚えがありませんか。今春、町から配布された「防災ハンドブック」です。見える所においておきましょう。

原田の郷では、永淵さん(新成)、安河内さん(原田下)、井上さん(明治町)が地域防災の中心として、今後活躍されます。

命を守る準備と訓練

やっと、暑さも和らぎ朝夕が過ごしやすくなりました。

今年の夏は、命の危険を感じる「猛暑」で全国的に救急搬送や死亡者が過去最高を記録しています。また、頻繁に発生した台風による豪雨で、河川決壊や地すべり等が発生し、多くの死亡者や被災者を出しました。

大規模災害が発生した時に、被災者の方々が一様に言っているのが「今までにないことだった!」ということです。日本各地で、過去に経験したことがない「自然災害」が多発している現実で、今まで大丈夫だったから今回も大丈夫は、通用しません。

自分自ら情報を求め、避難することが何より大切です。

日本列島の面積は世界のたった0.3%の国土ですが、世界で発生する大地震(M6以上)の20.9%が起きています。災害多発地帯である日本で暮らす私たちの心構えとして、一人一人が命を守る準備をしなければなりません。

自分や自分の家族は、自分で守り、町や隣人は、自分たちで守る「強い決意と心」が大切です。



自分の家からは、絶対に火を出さない…被災者を出さない…その準備をする必要があります。

**そして、その準備ができた
ら、町や地域を守るための自主
防災組織に加入して、地域
防災活動に参加することです。**

命を守るために必要なことは、正しい知識、覚悟、そして準備と訓練が必要です。コミュニティ自主防災組織(原田の郷)は、校区の皆さまの命を守る活動を通し、啓蒙活動や避難訓練を実施し、大規模災害に備えた実践的な活動を継続的に行っ

ていきます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

原田の郷・環境整備部(防災担当) 防災士 永淵洋一

※写真(2枚)は、熊本地震による被害の状況です。



四王寺坂ひかり保育園の紹介

今年4月1日、西鉄四王寺坂バス停前に「四王寺坂ひかり保育園」が開園しました。現在0歳から就学前までの園児(定員50名)を保育されています。セキュリティ設備はもちろん、子どもサイズの家具でリアルなおままごとができる遊戯室、成長段階に応じて遊べるように分割した園庭、など工夫が多くあります。四王寺坂ひかり保育園では「唯一無二の尊い存在」である園児が、友達・周りの人との信頼関係や「ともに生きる力」を育みながら、地元のお祭りに参加するなど地域に溶け込んで、保護者とともに地域との「共育で」

がしたいとのことです。近くを通ることがあれば遠慮なく園庭のフェンス越しに声を掛けてみてください。また、9月29日(土)午前中は自由に遊んでいただけるように園庭が開放されます。

敷地内の畑で園児達が育てているじゃがいも、きゅうり、ミニトマト等は初年度から豊作で、管理栄養士の立てる自園調理給食メニューに加えられ、美味しく食べられています。

西原

